

一般質問(3)

平成27年度の予算編成は
厳しい中にも丸山市長のカラーを

遠藤 源太郎(自民)

質問 消費税率10%先送り
と財政硬直化の見える本市
の平成27年度の予算編成は、
答弁 国・都の動向と厳しい
財政状況に留意する。

質問 長年提案し続けた田
無駅南口広場実現に向け動
き出した。今後の進め方は、
答弁 地元の関係者へ丁寧
な説明と合意形成に努め、
早期に事業認可を取得する。

質問 IHI跡地開発の進
捗と周辺整備の取り組みは、
答弁 病院は平成27年5月
に開業予定、道路整備は用
地取得に努め、交通規制は
田無警察に要請している。

質問 はなバス第4ルート
を分割して利便性を図れ。
答弁 今後、運行経路の見

直し案が検討される予定で
ある。
質問 緑の保存と剪定枝の
チップ化・堆肥化を進めよ。
答弁 緑の保存は市民の理
解を求め、剪定枝の資源化
の推進を図っていく。

質問 歩道の段差をなくせ。
田無駅南口のインターロッ
キング舗装は危険性がある。
答弁 道路のつくり方につ
いて調査研究する。

質問 子育て支援は、子ど
もの育ちを主体に定めよ。
答弁 一人一人の子どもが
健やかに成長するよう支援
策を講じていく。

質問 市内小中学校28校中
16校が更新時期を迎える。
計画的に実施する。

高齢者が生きがいづくりができ
安心して暮らせるまちを目指せ

浅野 高司(自民)

質問 国や都からの業務が
増えている。行革の一環で
ある窓口業務の委託化をど
う進めるのか。
答弁 先進自治体の事例な
どを調査研究し、民間活力
を活用したサービス提供を
進める。

質問 保谷庁舎の耐用年数
が迫る中、今後の方針は。
答弁 庁舎統合整備に向け
た検討において保谷庁舎の
今後についても検討する。

質問 シルバー人材センタ
ーへの補助金が減額され、
高齢者の仕事が減っている。
今後、どうするのか。
答弁 これまでも必要な補
助金を交付し支援してきた。
さらに、随意契約発注等を

継続する。
意見 健康施策の面からも
民間の仕事を開拓する担当
をつくり、就業拡充をせよ。
質問 住みなれた地域で暮
らし続けるために、地域密
着型サービスは重要だ。現
状と整備の計画は。
答弁 制度創設以来、地域
密着型サービスは充実して
いる。地域的なバランスを
踏まえ、引き続き取り組み
を推進していく。

特養ホーム増設で待機者解消急げ
ひばりが丘公民館管理は再検討を

藤岡 智明(共産)

質問 特養待機者解消に向
け、特養ホームの中長期増
設計画策定を求めよ。
答弁 都基準に照らし充実
している。特養ホーム整備
は、保険料に影響すること
もあり慎重に見きわめたい。

意見 都用地、市有地活用
なども必要だ。
質問 平成27年4月からの
国民健康保険共同安定化事
業の拡大の影響は。
答弁 現段階で都推計値が
不明だが、拠出・交付とも
拡大となる。これまでの確
保実績等を踏まえれば、影
響は少ない。拠出・交付の
関係は注視する必要がある。

質問 平成27年4月からの
国民健康保険共同安定化事
業の拡大の影響は。
答弁 現段階で都推計値が
不明だが、拠出・交付とも
拡大となる。これまでの確
保実績等を踏まえれば、影
響は少ない。拠出・交付の
関係は注視する必要がある。

意見 職員配置を含め、分
館機能を維持させるべきだ。
検討結果の再検討を求めよ。

保育園の充実・がん検診の無料制
継続・交通弱者対策を求めよ

保谷 清子(共産)

質問 平成27年4月実施の
子ども・子育て支援新制度
では、新しい施設は、面積
基準・保育士配置基準が現
状より後退している。新し
い施設についても、現状の
基準を遵守せよ。
答弁 現状の保育園につ
いては、現在の保育水準の質
を維持していく。今後の保
育園は、国基準でスタート
するが、丁寧な対応を図っ
ていく。

質問 がん検診の有料化は、
経済的に苦しい市民から検
診の機会を奪うものだ。経
済的格差が命の格差になる。
無料制の継続を求めよ。
答弁 持続可能性と費用対
効果を検証していく。

質問 第4次行革では、難
病者福祉手当の適正化が取
り上げられている。経済的
に苦しい家庭が増えている
中、実態をつ
かみ、意見を
聞くことを求
める。
答弁 併給制
限、所得制限
の導入につ
いて慎重に検
討をしていく。

質問 プロム
ナード東伏見
・新柳沢公園
・都営柳沢2
丁目アパート
などに、はな
バスの運行を

住吉小だけでなく保谷小・谷戸二
小に行く児童にも等しく対応せよ

安齊 慎一郎(共産)

質問 泉小統廃合について
東京都は指定校の住吉小だ
けを財政支援する。市は指
定校ではない保谷小や谷戸
二小に行く児童にも財政措
置するべきだ。今のやり方

市長 教育委員会からその
意向があれば考える。
質問 教育委員会からその
意向があれば考える。

市長 教育委員会からその
意向があれば考える。

市長 教育委員会からその
意向があれば考える。



ひばりが丘公民館(ひばりが丘2丁目)

求める。交通弱者対策とし
て、福祉タクシーなどの外
出支援に取り組むことを求
める。
答弁 はなバスの運行は、
狭い道路が多く設定が難し
い。交通弱者対策は、仕組
みの可能性を考えていく。

質問 条例による西東京市
らしさを確立するため、①
健全財政条例、②医療・介
護連携推進条例、③児童虐
待防止条例、④東大生態調
和農学機構連携推進条例を
提案する。
答弁 ①は行革プラン、②
は事業計画、③は法令遵守
と児相連携、④は社会連携
協議会を通じて、それぞれ
対応していく。

質問 収益力のある統合庁
舎を建設するため土地の高
度利用による高層化と周辺
地域活性化策を提案する。
答弁 庁舎統合方針後策定
する基本構想で検討する。

質問 平成26年11月に早大
と包括協定を締結した。学
生のインターンシップ受け
入れ、教育スポーツ連携、

置に努めることとなった。
また、1校1人配置を求め
る陳情を市議会で趣旨採択
してきた。法的にも財政的
にも追い風だ。
教育長 現在、2校兼務に
よって実践を積み重ねてい
る。他市の事例も検証しつ
つ、児童生徒の読書習慣の
確立に努めていく。
質問 子どもたちが読書に
親しむことは、学力だけで
なく、学習態度・生活態
度・交友関係にもよい影響
がある。教育委員会から1
校1人配置を予算要求され
たら財政措置するのか。
市長 教育委員会からその
意向があれば考える。



柳沢2丁目アパート付近の道路(柳沢2丁目)

未来志向の西東京市へ条例提案!
前を向いて躍進する自治体へ!

納田 さおり(無所属)

未来志向の条例策定
質問 条例による西東京市
らしさを確立するため、①
健全財政条例、②医療・介
護連携推進条例、③児童虐
待防止条例、④東大生態調
和農学機構連携推進条例を
提案する。
答弁 ①は行革プラン、②
は事業計画、③は法令遵守
と児相連携、④は社会連携
協議会を通じて、それぞれ
対応していく。

質問 収益力のある統合庁
舎を建設するため土地の高
度利用による高層化と周辺
地域活性化策を提案する。
答弁 庁舎統合方針後策定
する基本構想で検討する。

質問 平成26年11月に早大
と包括協定を締結した。学
生のインターンシップ受け
入れ、教育スポーツ連携、

置に努めることとなった。
また、1校1人配置を求め
る陳情を市議会で趣旨採択
してきた。法的にも財政的
にも追い風だ。
教育長 現在、2校兼務に
よって実践を積み重ねてい
る。他市の事例も検証しつ
つ、児童生徒の読書習慣の
確立に努めていく。
質問 子どもたちが読書に
親しむことは、学力だけで
なく、学習態度・生活態
度・交友関係にもよい影響
がある。教育委員会から1
校1人配置を予算要求され
たら財政措置するのか。
市長 教育委員会からその
意向があれば考える。

置に努めることとなった。
また、1校1人配置を求め
る陳情を市議会で趣旨採択
してきた。法的にも財政的
にも追い風だ。
教育長 現在、2校兼務に
よって実践を積み重ねてい
る。他市の事例も検証しつ
つ、児童生徒の読書習慣の
確立に努めていく。
質問 子どもたちが読書に
親しむことは、学力だけで
なく、学習態度・生活態
度・交友関係にもよい影響
がある。教育委員会から1
校1人配置を予算要求され
たら財政措置するのか。
市長 教育委員会からその
意向があれば考える。

